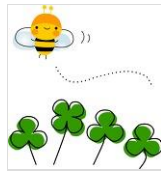


ほけんだより



4月20日(月)に内科検診があります

あなたの体は、健康かな？日頃から自分の体の様子を知っておきましょう。

内科検診で調べること

●心臓・肺

心臓の音や、呼吸の様子(息をすったときの音)を調べます。

●背骨・胸の形・手足

背骨や胸、手足の骨が曲がっていないか、具合の悪いところはないか調べます。

●栄養の様子

やせすぎていないか(太りすぎていないか)、顔色はよいかなどを調べます。

みんなのやくそく!

○内科検診では、医師がちょうしきで、体の中の小さな音を聞きます。周りでおしゃべりしたり騒いだりすると、聞こえなくなってしまうので、静かに順番を待ちましょう。

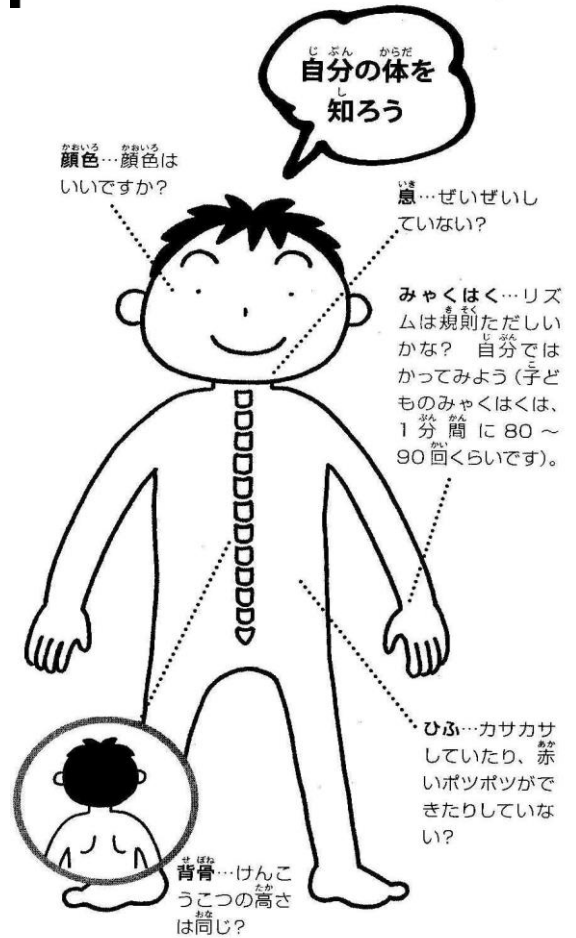
○内科検診は、体の様子を調べるために、とても大切な検査です。医師に診てもらいやすいよう、体育着に着替えます。(体育着を必ず持ってきてください)

○前の日は、お風呂に入って、体をせいけつにしておきましょう。

○前の日は、お風呂に入って、体をせいけつにしておきましょう。

○前の日は、お風呂に入って、体をせいけつにしておきましょう。

○前の日は、お風呂に入って、体をせいけつにしておきましょう。



体の不思議

○音で分かる体のようす

医師が胸や背中に「ちょうしき」を当てたり、体を指でトントンとたたいたりするのは、体の中の音を聞くためです。私たちの体の中では、心臓はもちろん、肺や胃、腸などたくさんの器官が休みなく動いて、いろんな音を立てています。その音を、よく聞き取るために「ちょうしき」を使い、弱っているところや異常がないか、調べています。